

了惠寺百年記念法蔵館 為衆開法蔵

所在地	石狩市花川南2条5丁目165 了惠寺境内
床面積	218.16m ² 平屋建て
開館期間	5月1日～10月31日
開館時間	10時～17時
見学科	無料(事前予約が必要)

法蔵館には記念館庭園「宝樹苑」、「庵治の里」と、「為衆宝蔵」の碑、親鸞上人像があります。



法蔵館は、平成3（1991）年に建てられ、紅葉山砂丘に建つ了惠寺境内にあります。

正式名は「為衆開法蔵」ですが、「百年記念館」と呼ばれています。「為衆開法蔵」の名は、経典の一句から取られています。「どなたでも興味のもたれる史資料があるように」との高木憲了館長の思いが館内の随所にみられます。

常設展には、経典・仏具・出土品・アイヌ民族用品・貨幣・煙草用具・古鏡・古瓦・古印及び門徒寄贈物が、約15種1,500点陳列されています。

代表的な資料は、松前藩歴代藩主の書、讃岐国高松藩主の書、日本・中国の小銭、煙草関連資料があります。その他に、古地図・浮世絵・双六・絵はがき・木版画・書画軸・屏風・陶磁器・漆器・色紙・短冊・その他が収蔵されています。それらは順次企画展示されています。

展示室は展示ケースの他に、茶席用の春秋棚・野点用朱傘・腰掛待合が添えられ、了惠寺の主な行事に合わせ茶会が催しされているほか、見学者にも抹茶でおもてなしがされています。

この他に、法蔵館併設の文庫「紅葉山文庫」があります。紅葉山文庫は所蔵品に関する図書を中心に、北海道各地の史誌・観光案内、現住職の出身地である香川県史、煙草が主題の図書、日本各地の温泉案内冊子・絵はがき、各種芸術関連図書、所蔵品の詳細が書かれた私家本の冊子がありますが、貸し出しはしていません。

（三島照子）

（1）高木憲了（2011）了惠寺為衆開法蔵開館20周年記念。紅葉山了惠寺。